



過去と現在を行き来しながら未来を考える「上町台地・今昔タイムズ*」第7号のテーマは「伝説の生玉人形とたどる ものづくりと文化の原風景」。芸能とものづくりの申し子ともいえる、生國魂神社ゆかりの「生玉人形」を案内役に、今につながるものづくりの源流、産業と生活文化、人々の願いとともにあった、縁起物や玩具の数々をたどっています。それらを記録した貴重な「おもちゃ絵」世界から浮かび上がってくる、ものづくりと文化の原風景の中に、創造的な都市の姿を展望しています。

今回のフォーラムでは、近代化の波とともに、江戸・明治の面影が失われていくなかで、盛り上がりを見せていった郷土玩具蒐集と、その担い手でもあった人魚洞(川崎巨泉)や乙三洞(森田乙三洞)など数々の「趣味人」たちのネットワーク、生き方、表現世界と都市文化に着目。“しゅみじん”のまち・大阪を、そこに連なる橋爪節也先生のみなざしでレビューしていただきます。講師とご来場のみなさまがお持ち寄りくださるコレクションや秘話とともに、大阪のまちと文化のこれからのありように思いを馳せます。

*「上町台地・今昔タイムズ」のバックナンバーや、プロジェクトの歩みは、ホームページ「大阪ガスCEL」「U-CoRo」で検索してご覧いただけます。

U-CoRo Step 2 壁新聞プロジェクト関連イベント



数々の郷土玩具をおもちゃ絵として残した川崎巨泉



上町台地・今昔フォーラムVOL.7

“しゅみじん”のまち・大阪レビュー
郷土玩具から広がる、

「趣味人」ネットワークと近代・大阪の創造力

■開催日時: 2017年2月25日(土) 14:00~16:30 ※受付は13:30から

■会場: 大阪ガス実験集合住宅NEXT21 2階ホール
大阪市天王寺区清水谷町6-16(地下鉄「谷町六丁目駅」7号出口から徒歩5分ほど)

■プログラム(予定):

14:00~14:10=開会 ご挨拶・趣旨説明

14:10~15:30=“しゅみじん”のまち・大阪レビュー
郷土玩具から広がる、「趣味人」ネットワークと近代・大阪の創造力

講師: 橋爪節也 氏(大阪大学総合学術博物館教授(前館長)/大学院文学研究科兼任)

15:30~16:30=質疑&持ち寄りトーク

講師への質問や、会場にお越しのみなさまのコレクションや秘話紹介など

◎参加申込: 参加者名・所属・連絡先を書いて、
FAX.06-6205-3512(CEL弘本)へお申込みくださるか、
<https://www.sumai-machi-net.com/event/portal/event/32664>
の申込フォームをご利用ください。

◎定員: 50名程度 ※参加無料 ◎問合せ先: CEL弘本(電話06-6205-3518)まで

■主催: 大阪ガスエネルギー・文化研究所(CEL) 企画: U-CoRo プロジェクト・ワーキング



再現された生玉人形「三番壱」



「上方」郷土玩具号(114・115号、1940年)掲載の挿絵から

フォーラム会場地図